

作成：2015年 8月 1日

改訂：2016年 6月 1日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 ベースネットFN
 会社名 日本化成株式会社
 住 所 埼玉県加須市西ノ谷801-1
 担当部門 中央研究所
 電話番号 0120-974237 (製品問合せダイヤル)

2. 危険有害性の要約

分類の名称：適用法令なし
 危険性：該当せず
 有害性：該当せず
 環境影響：該当せず

GHS分類

1) 物理化学的危険性

	一般名	該当物質なし
物理化学的危険性	火薬類	—
	可燃性・引火性ガス	—
	可燃性・引火性エアゾール	—
	支燃性・酸化性ガス	—
	高压ガス	—
	引火性液体	—
	可燃性固体	—
	自己反応性化学品	—
	自然発火性液体	—
	自然発火性固体	—
	自己発熱性化学品	—
	水反応可燃性化学品	—
	酸化性液体	—
	酸化性固体	—
	有機過氧化物	—
金属腐食性物質	—	

2) 健康に対する有害性および環境に対する有害性

	一般名	該当物質なし
健康に対する有害性	急性毒性(経口)	—
	急性毒性(経皮)	—
	急性毒性(吸入:ガス)	—
	急性毒性(吸入:蒸気)	—
	急性毒性(吸入:粉じん)	—
	急性毒性(吸入:ミスト)	—
	皮膚腐食性・刺激性	—
	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	—
	呼吸器感作性	—
	皮膚感作性	—
	生殖細胞変異原性	—
	発がん性	—
	生殖毒性	—
	特定標的臓器・全身毒性(単回暴露)	—
	特定標的臓器・全身毒性(反復暴露)	—
吸引性呼吸器有害性	—	

3) ラベル要素

一般名	該当物質なし
GHS分類	—
絵表示	—
注意喚起語	—
危険有害性情報	—

3. 組成・成分情報

1) 単一製品・混合物の区別：混合物

2) 化学名または一般名：ポリビニルアルコール繊維、ポリエチレンテレフタレート繊維

3) 化学特性（化学式）： $-\text{[CH}_2\text{CH(OH)]}_n-$ 、 $-\text{[CO(C}_6\text{H}_4\text{)COOCH}_2\text{CH}_2\text{O]}_n-$

※アスベストに類する物質は含まない。

4) 化管法及び安衛法による成分表示

成分	官報公示整理番号	安衛法	化管法 (PRTR)	CAS番号	含有量
	化管法/安衛法				
ポリビニルアルコール	6-682	-	-	9002-89-5	55~75%
ポリエチレンテレフタレート	7-1022	-	-	25038-59-9	25~45%

5) 揮発性化合物等に関する情報

4VOC(トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン)の含有：なし

4. 応急措置

目に入った場合：こすらずに清浄な水でよく洗う。コンタクトレンズは直ぐに取り出す。異常があれば、専門医の診断を受ける。

皮膚に付着した場合：はたき落としまたは水洗する。異常があれば、専門医の診断を受ける。

飲み込んだ場合：直ちに吐き出させ、うがいをさせる。多量の場合は、専門医の診断を受ける。

吸入した場合：吐き出せば問題はない。多量の場合で異常があれば、専門医の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火方法：火災時には一般消火方法(放水・消火器)で消火する。

消火剤：水・泡消火剤・粉末消火剤等特に特定はない。特に、水は冷却効果が大きいので使用が望ましい。

6. 漏出時の措置

巻き取って廃棄物として適切に処分する。みだりに公共水域に流さないように留意する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

繊維シートのため、乱暴に取り扱わないようにする。

保管

雨水・直射日光を避け、屋内に保管する。高温、60℃以上での長時間の保管は変色・変質がある。みだりに繊維シートの近傍で火気の使用はしないようにする。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度：設定なし。

許容濃度：(日本産業衛生学会)時間加重平均値、吸入性粉じん、2mg/m³

設備対策：加工時、ガスや粉じんが発生する場合、局所排気設備を取付ける方が望ましい。

保護具：特に必要はないが粉じんが発生する場合、防じんマスク・保護メガネ・手袋等の着用が望ましい。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

外観：繊維シート

色：白色

臭い：ほぼ無臭

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

融点 : 200℃以上
沸点 : なし
揮発性 : なし
爆発限界 : 上限・下限 なし
発火点 : データなし
引火点 : データなし
分解温度 : 200℃以上で劣化または分解が顕著になる。
可燃性 : あり

10. 安定性及び反応性

安定性 : 通常の取扱いにおいては、安定であり危険性はない。
反応性 : 該当なし
避けるべき条件 : 高温、多湿、直射日光
避けるべき材料 : なし
危険有害な分解生成物 : 特になし

11. 有害性情報

皮膚腐食性 : なし
皮膚刺激性 : 皮膚や目に対して物理的な刺激がある。
感作性 : 知見なし
毒性 急性 : 知見なし
慢性 : 知見なし

12. 環境影響情報

分解性 : 知見なし
蓄積性 : 知見なし
魚毒性 : 知見なし
魚類・鳥類が捕食しないように、みだりに河川・海域の公共水域に流さないように留意する。

13. 廃棄上の注意

廃棄物は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従う。

14. 輸送上の注意

梱包等が破れないように、乱暴な取り扱いを避ける。雨水等で濡れないようにする。

15. 適用法令

化学物質管理促進法（PRTR法） : 非該当
労働安全衛生法 : 非該当
毒劇物取締法 : 非該当
化審法 : 非該当
消防法 : 非該当

16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性、揮発性有機化合物等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであり、特殊な手扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。